ATC施設利用・共同開発研究申請書 （ ☑ 新規 ☐ 継続 ☐ 変更 ）

国立天文台先端技術センター センター長 殿

令和 2年 2月 4日

下記のとおり施設利用を申請します。 （ Excel で提出してください）

2020-002

① 代表者氏名：	塩谷圭吾
② 所属機関/部局：	宇宙科学研究所/太陽系科学研究系
③ 職名 又は学年：	准教授 ④ 連絡先 （詳細ページへ記入してください）
⑤ 研究課題名：	スペースオプティクスの研究開発

⑥ 研究課題および施設利用の目的 URL（省略可）：http://

研究代表者が進める宇宙機器の研究開発で扱う光学素子の測定等を行うため、共同利用の申請を致します。

現在、もっとも注力している宇宙用機器として、木星氷衛星探査ミッション（JUICE）搭載ガニメデレーザ高度計（GALA）の開発プロジェクトが挙げられる。このような宇宙機搭載装置の開発のため、光学素子を測定、評価する必要あがる。測定に用いる主な機器は、光学干渉計、表面粗さ計等である。また、金属加工による鏡等についても測定、評価する。併せて、光学素子を保持する構造体についても測定し、必要なら追加工を行う。

これらの目的のため、ATC オプトショップ、マシンショップの利用を希望致します。

⑦ 希望利用期間： 2020年 4月 1日 ～ 2021年 3月 31日 **（継続使用の場合は、一年毎の更新が必要）**

先端技術センターの関連職員の氏名を記入。（該当者がいない場合は記入不要）

利用設備の申請 ： 使用する項目にチェック（☑）を入れてください。

☑ メカニカル エンジニアリングショップ 業務依頼の内容を具体的に裏面に記入してください。	☐ 設計 ☑ 工作依頼 ☐ 測定・評価 ☐ 超精密	☐ 実験スペース	__ × __ m^2
		☐ 電源の使用	100V, __A , __口 200V, __A , __口
		☐ クレーンの利用	この欄に利用クレーンの規模を記入して下さい。
☑ オプティカルショップ	測定器の予約はWebを利用して下さい。	☐ 特定化学物質	この欄に物質名を記入して下さい。
☐ スペースチャンバーショップ 裏面に作業内容を記入してください。	☐ 大型スペースチャンバ ☐ 中型真空チャンバ ☐ 小型真空チャンバ ☐ その他（	☐ 有機溶剤	この欄に使用する溶剤の種類を記入してください。持ち込む場合は、別途届出用紙に記入して提出してください。
		☐ 高圧ガス	別途届出用紙に記入して提出。
☐ 特殊蒸着・超微細加工ユニット 裏面に依頼内容を記載してください。	☐ 特殊蒸着 ☐ 微細加工	☐ 液体窒素 xx ℓ/月 ☐ 液体ヘリウム xx ℓ/月	☐ 乾燥窒素 ここに推定月使用料を記入して下さい。
☐ クリーンルーム（CR） 裏面に作業内容を記入して下さい。	☐ 大型CR（クラス1,000） ☐ 中型CR（クラス10,001） ☐ 小型CR（クラス10,000）	☐ 真空ポンプ 設備管理ユニットに予め相談必要	☐ 冷却水の利用
		☐ エレクトロニクス測定機器利用 裏面に測定機器を記入して下さい。	☐ サブミリ波FTS
☐ その他 （			

安全衛生講習 ： ☐ 希望する ／ ☑ 希望しない　　保険加入の有無（学生のみ）： ☐ 有 ／ ☑ 無

申請事項に変更が生じた場合は、速やかに変更申請書を作成し提出願います。

送付先（先端技術センター事務）： atc-office@atc.mtk.nao.ac.jp